

関東醸造労働組合提出議案

一、會旗及徽章統一の件

提案理由

我が日本労働総同盟の一九二三年全国大會に於て全  
同至義ととり又多々の先覺者は毎日の如く合同と  
しながら米だ総同盟の組織の上に又は統一の上に何等  
由聯合至義の組織と變りがない。故に此の案を提出する  
次第がある。

実行方法

現在ある會旗は其の儘として今後所々に出来る  
組合とも統一したものを造ること  
徽章は現在の別々のものを全廢すること。

會旗及徽章の統一的作業は本部に一任のこと、

二、戦時資金積立の件

提案理由

今や若年の運動体総て戦いよつて其進路を切斷して行  
き等の目的は戦いよつて果され其幸福は齎らざれる  
然るに我等は此の戦の慶毎に一つの悲哀を感ずる。それは  
黄金の光りがある。いつも勞資共に於て敗戦する最たる  
原因は秋軍資金の缺乏である。現在の組合は秋軍資金を  
構へておかない。これ強力なる戦が續けられぬ原因であり  
現在行はる、勞資共に對する秋等の悲哀である。

実行方法

一、一ヶ月に二回を積立て秋軍資金とすること。(一組合員)